スケーラブルなトレーニング

- 効率的に学習を行うには、スループットを増やし、より大きなモデルをGPU メモリにロードする必要がある
- 3次元並列処理
 - ⇒ データ並列:学習コーパスを分散させる
 - ※パイプライン並列:LLMの異なるレイヤーを複数のGPUに分割する
 - ❖ テンソル並列:LLMのパラメータ行列を分解する
- ZeRO: GPUのメモリ冗長性を排除する
- <u>混合精度トレーニング</u>:パラメータのビット数を削減する

5. 事前学習モデルの適応